



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月22日

上場取引所 東

上場会社名 リコーリース株式会社

コード番号 8566 URL <http://www.r-lease.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 有川 貞広

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 長田 泰賢

TEL 03-6204-0608

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	57,953	0.0	4,099	6.6	4,100	8.0	2,414	12.5
23年3月期第1四半期	57,934	0.3	3,845	49.0	3,797	53.8	2,145	48.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,414百万円 (13.0%) 23年3月期第1四半期 2,137百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	77.36	—
23年3月期第1四半期	68.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	622,132	103,672	16.6
23年3月期	617,109	101,882	16.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 103,427百万円 23年3月期 101,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	19.00	—	20.00	39.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		19.50	—	19.50	39.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	113,100	△1.7	6,950	△10.9	6,850	△11.6	3,850	△13.3	123.33
通期	225,100	△2.0	13,500	10.2	13,300	9.1	7,600	8.2	243.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	31,243,223 株	23年3月期	31,243,223 株
24年3月期1Q	26,004 株	23年3月期	25,964 株
24年3月期1Q	31,217,239 株	23年3月期1Q	31,217,349 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成23年4月26日に公表いたしました連結業績予想を変更していません。
2. 本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因により、これらの業績予想とは異なる場合があることをご承知おきください。なお、予想数値に関する事項は、四半期決算短信（添付資料）3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(第1四半期連結累計期間の連結経営成績)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	増 減	
			金額	伸率(%)
売上高 (百万円)	57,934	57,953	19	0.0
営業利益 (百万円)	3,845	4,099	254	6.6
経常利益 (百万円)	3,797	4,100	302	8.0
四半期純利益 (百万円)	2,145	2,414	269	12.5
1株当たり四半期純利益	68円74銭	77円36銭	8円62銭	—
(取扱高)				
リース・割賦事業 (百万円)	54,143	63,519	9,376	17.3
金融サービス事業 (百万円)	3,153	4,040	886	28.1
取扱高合計 (百万円)	57,296	67,559	10,262	17.9

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災により大きな影響を受け、資源価格の高騰や円高傾向が継続しており、景気全体の先行きは未だ不透明な状態が続いています。

このような経済環境の中、取扱高は前年同期比17.9%増加の675億円となりました。売上高は前年同期とほぼ同水準の579億円となりました。資金調達費用の低下及び貸倒費用の抑制等により、営業利益は前年同期比6.6%増加し40億円となりました。四半期純利益は前年同期比12.5%増加し24億円となりました。

	売上高 (百万円)			セグメント利益 (百万円)			営業資産 (百万円)		
	前四半期 累計	当四半期 累計	増減	前四半期 累計	当四半期 累計	増減	前期末	当四半期 末	増減
リース・割賦	56,621	56,642	20	3,572	3,845	272	467,837	469,350	1,512
金融サービス	1,076	1,069	△7	448	455	7	74,439	75,823	1,383
報告セグメント計	57,698	57,711	13	4,021	4,301	280	542,277	545,173	2,896

【リース・割賦】

リース・割賦事業は、有力ベンダーとの取引拡大や優良ユーザーへの接点営業強化による契約の増加及び東日本大震災により納品が遅延していた契約の取込み等により、取扱高は635億円（前年同期比17.3%増加）と順調な滑り出しとなりました。その結果、営業資産残高は前期末比15億円増加し、4,693億円となりました。

リース・割賦事業の売上高は566億円と前年同期と同水準を維持しました。資金調達費用の低下及び貸倒費用の抑制等により、セグメント利益は前年同期比2億円増加し、38億円となりました。

【金融サービス】

金融サービス事業は、融資取扱高が前年同期比28.1%増加したことにより、営業資産残高が前期末比13億円増加の758億円となりました。売掛金集金代行サービスは順調に伸長したものの、その他の手数料収入の減少で、売上高は前年同期並みとなりましたが、セグメント利益は4億55百万円と増益を確保しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の状況)

	前連結会計年度末 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	増 減	
			金額	伸率(%)
総資産(百万円)	617,109	622,132	5,022	0.8
*営業資産(百万円)	545,504	549,181	3,676	0.7
その他(百万円)	71,604	72,950	1,346	1.9
純資産(百万円)	101,882	103,672	1,790	1.8
自己資本比率(%)	16.5	16.6	+0.1	

*営業資産には報告セグメントの営業資産に加え、その他事業の営業資産を含めております。

【総資産】

当第1四半期末の総資産は、現金及び預金が22億円、営業資産残高が36億円増加したことにより、前期末比0.8%増加し6,221億円となりました。

【純資産】

純資産は、当四半期純利益による24億円の増加と、剰余金の配当6億円による減少で、前期末比17億円増加し、1,036億円となりました。自己資本比率は前期末の16.5%から0.1ポイント上昇し、16.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済環境が不透明であることから、平成23年4月26日に公表しました平成24年3月期連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,056	4,313
受取手形及び売掛金	25	21
割賦債権	45,037	45,360
リース債権及びリース投資資産	418,089	419,078
営業貸付金	77,667	79,831
その他の営業貸付債権	17,362	16,373
その他の営業資産	4,890	4,912
賃貸料等未収入金	8,753	8,603
その他の流動資産	44,722	45,284
貸倒引当金	△15,051	△15,249
流動資産合計	603,553	608,530
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	8,400	8,572
社用資産	712	673
有形固定資産合計	9,112	9,245
無形固定資産		
賃貸資産	84	121
その他の無形固定資産	1,814	1,748
無形固定資産合計	1,899	1,869
投資その他の資産		
投資有価証券	753	733
その他	1,789	1,752
投資その他の資産合計	2,543	2,486
固定資産合計	13,555	13,601
資産合計	617,109	622,132

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,456	12,551
短期借入金	146,627	134,718
1年内返済予定の長期借入金	107,711	75,210
コマーシャル・ペーパー	—	38,000
未払法人税等	4,763	1,533
割賦未実現利益	3,775	3,782
賞与引当金	658	410
役員賞与引当金	15	—
その他の流動負債	38,454	39,109
流動負債合計	319,462	305,316
固定負債		
社債	75,000	75,000
長期借入金	117,216	134,694
退職給付引当金	548	556
その他の固定負債	3,000	2,890
固定負債合計	195,764	213,142
負債合計	515,227	518,459
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,896	7,896
資本剰余金	10,160	10,160
利益剰余金	83,499	85,290
自己株式	△46	△46
株主資本合計	101,510	103,301
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137	125
その他の包括利益累計額合計	137	125
少数株主持分	233	245
純資産合計	101,882	103,672
負債純資産合計	617,109	622,132

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	57,934	57,953
売上原価	50,551	50,336
売上総利益	7,383	7,617
販売費及び一般管理費	3,538	3,517
営業利益	3,845	4,099
営業外収益		
受取利息	—	0
受取配当金	1	1
その他の営業外収益	23	4
営業外収益合計	24	6
営業外費用		
支払利息	7	4
社債発行費	64	—
その他の営業外費用	1	0
営業外費用合計	72	5
経常利益	3,797	4,100
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	59	—
特別損失合計	59	—
税金等調整前四半期純利益	3,737	4,100
法人税、住民税及び事業税	1,536	1,507
法人税等調整額	34	165
法人税等合計	1,571	1,673
少数株主損益調整前四半期純利益	2,165	2,426
少数株主利益	19	11
四半期純利益	2,145	2,414

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,165	2,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28	△11
その他の包括利益合計	△28	△11
四半期包括利益	2,137	2,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,117	2,403
少数株主に係る四半期包括利益	19	11

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,621	1,076	57,698	236	57,934
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	56,621	1,076	57,698	236	57,934
セグメント利益	3,572	448	4,021	48	4,069

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,021
「その他」の区分の利益	48
全社費用（注）	△224
四半期連結損益計算書の営業利益	3,845

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 （注）	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,642	1,069	57,711	241	57,953
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	56,642	1,069	57,711	241	57,953
セグメント利益	3,845	455	4,301	42	4,343

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	4,301
「その他」の区分の利益	42
全社費用（注）	△243
四半期連結損益計算書の営業利益	4,099

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。